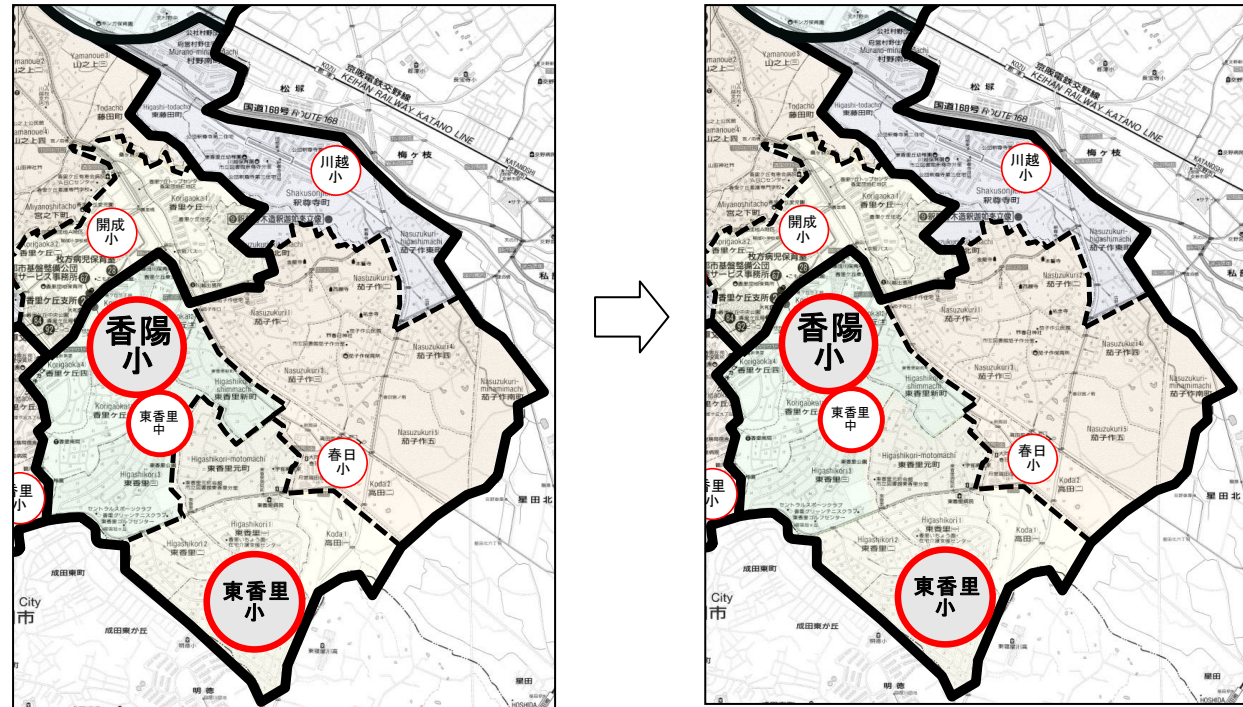


★ (方策番号) 南部 F

(2) 東香里小学校

- 香陽小学校と新設統合する。
ア. 香陽小学校敷地に統合校を設置する。



1. 学校規模

(1) 学級数・児童数の将来推計
(現行推計)

		H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H35	H40	H45	H50	H55
東香里小	学級数 (CL)	12 (1)	11	10	11	12	11	11	12	12	10	7	6
	児童数 (人)	285 (3)	276	275	275	298	278	267	279	255	237	215	193
香陽小	学級数 (CL)	14 (4)	15	15	15	14	13	12	14	12	12	12	12
	児童数 (人)	440 (19)	432	440	432	421	405	375	380	292	274	270	269

(統合後の推計)

		H27	H31	H32	H33	H35	H40	H45	H50	H55
統合校	学級数 (CL)	23 (4)	22	21	19	20	18	18	18	18
	児童数 (人)	725 (22)	719	683	642	659	547	511	485	462

(2) 住宅開発等の情報

- ・ 東香里小学校区は、ほとんどが既存の住宅地であり、大規模な住宅開発は見込めない。
- ・ 香陽小学校区は、ほとんどが既存の住宅地であり、大規模な住宅開発は見込めない。

2. 施設規模

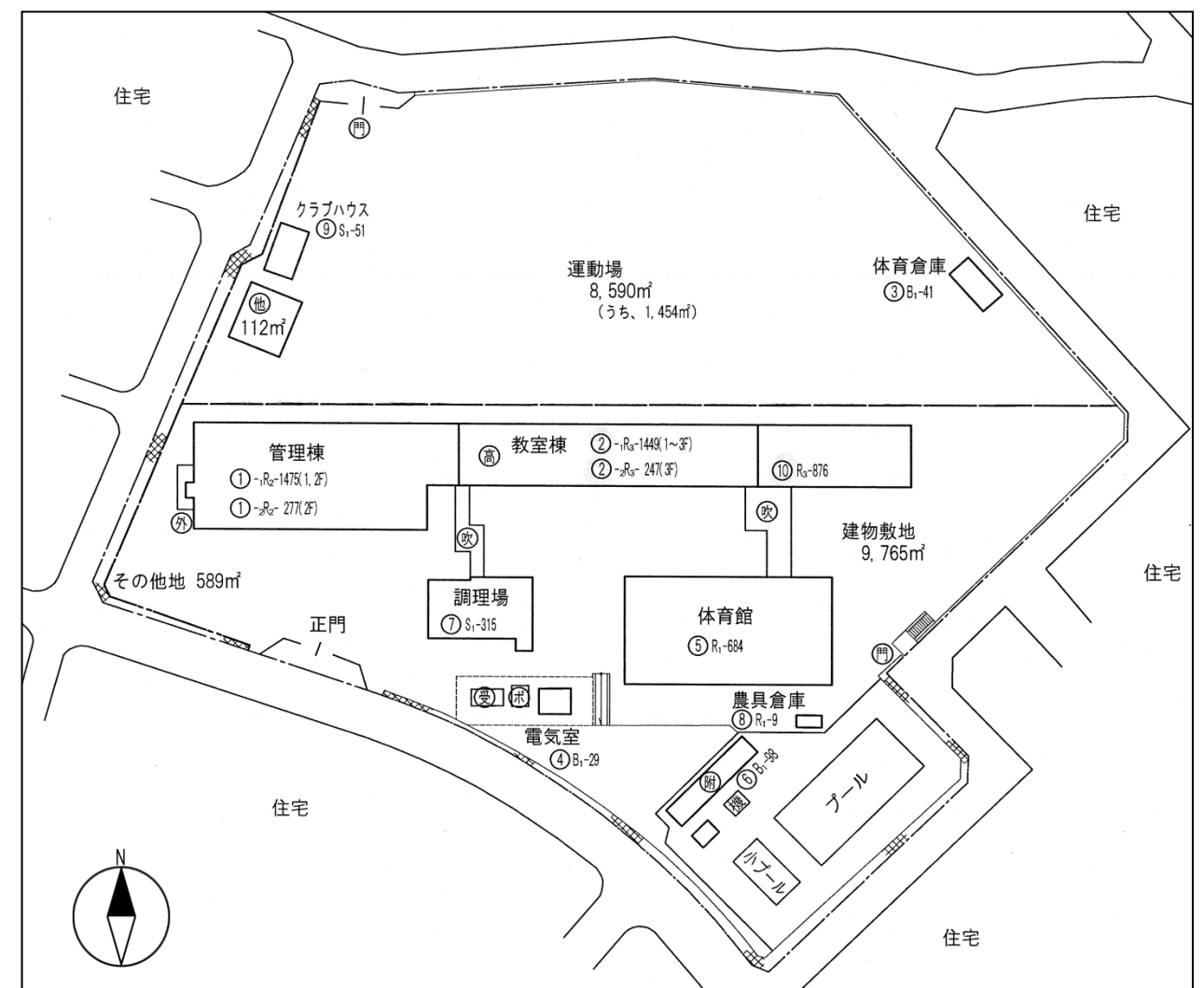
(1) 学校用地の状況

	建物敷地面積	運動場面積	その他面積	敷地面積	形状等
東香里小学校	9,765 m ²	8,590 m ²	589 m ²	18,944 m ²	一部法敷あり。やや不整形
香陽小学校	7,458 m ²	10,782 m ²	—	18,240 m ²	法敷あり。不整形。

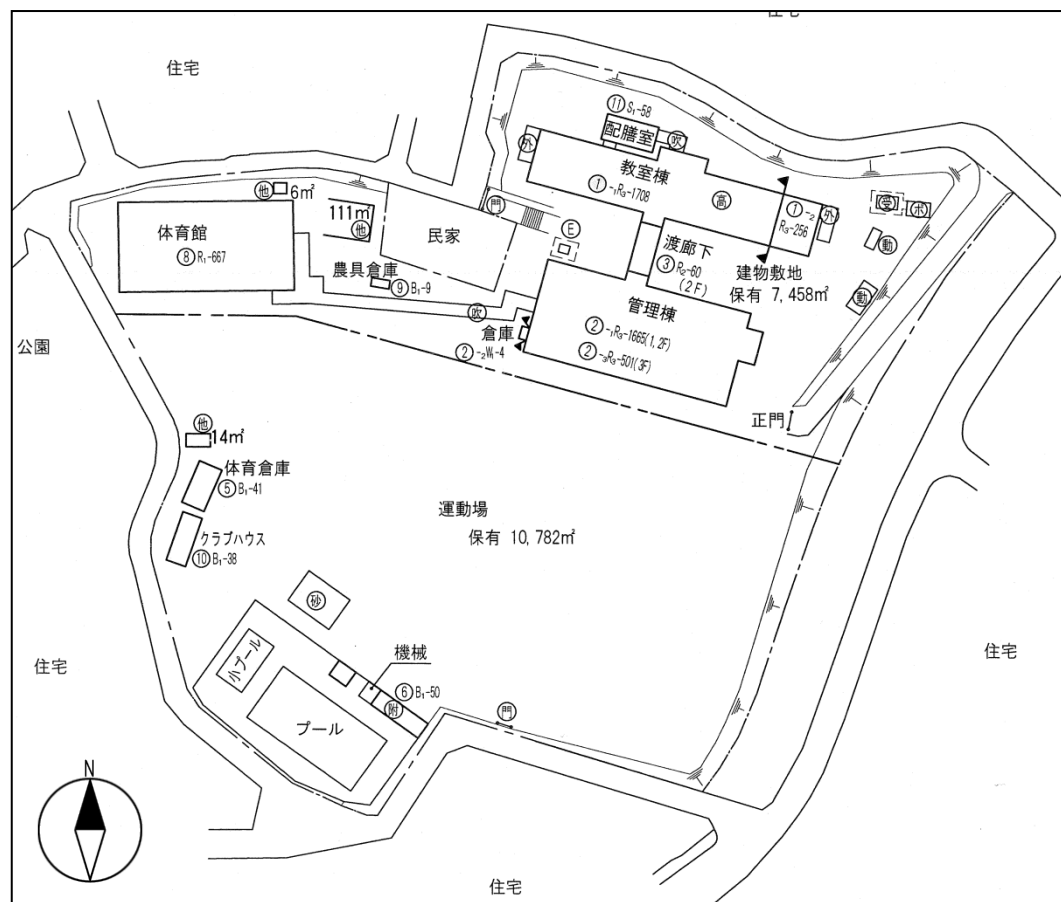
* 小学校設置基準面積 (運動場)

統合した場合の最大児童数 (719人)	7,190 m ² (*2,400 m ² + 10 m ² × (719人 - 240人))
---------------------	--

(東香里小学校 配置図)



(香陽小学校 配置図)



(2) 建物の状況

学校名	棟の種類	棟番号	構造区分	階数	建築年	保有面積
東香里小学校	校舎(保有教室数:20教室)					4,258
	管理棟	1	R	2	S57.3.1	1,752
	教室棟	2	R	3	S57.3.1	1,696
	教室棟	10	R	3	S57.3.1	810
	体育館	5	R	1	S57.3.1	684
	その他					228
香陽小学校	校舎(保有教室数:21教室)					4,130
	教室棟	1	R	3	S46.3.1	1,964
	管理棟	2	R	3	S46.3.1	2,166
	体育館	8	R	1	S47.3.1	667
	その他					260

* 小学校設置基準面積 (校舎)

統合した場合の最大児童数 (719 人)	3,417 m ² (*2,700 m ² + 3 m ² × (719 人 - 480 人))
----------------------	---

* その他 留守家庭児童会室の状況

学校名	定員 (H27.4.1 現在児童数)	余裕教室使用状況	専用施設床面積 (m ²)
東香里小学校	50 (32)	—	84.39
香陽小学校	98 (81)	1 教室	80.96

(3) 施設整備の予定

(東香里小学校) 学校施設整備計画の第2期実施計画整備候補施設 (建築後30年以上)

(香陽小学校) 学校施設整備計画の第1期実施計画整備候補施設 (建築後40年以上)

(4) 増築等の必要性

	統 合 校
	ア 香陽小学校敷地に設置
最大時における必要教室数	33 教室 (通常学級 22CL + 支援学級 4CL + 多目的室等 7 教室)
パーティーション対応時	30 教室 (通常学級 22CL + 支援学級 3 教室 + 多目的室等 5 教室)
不足数 (パーティーション対応時)	12 教室 (9 教室)
増築等の方法	増築スペースなし

3. 通学区域

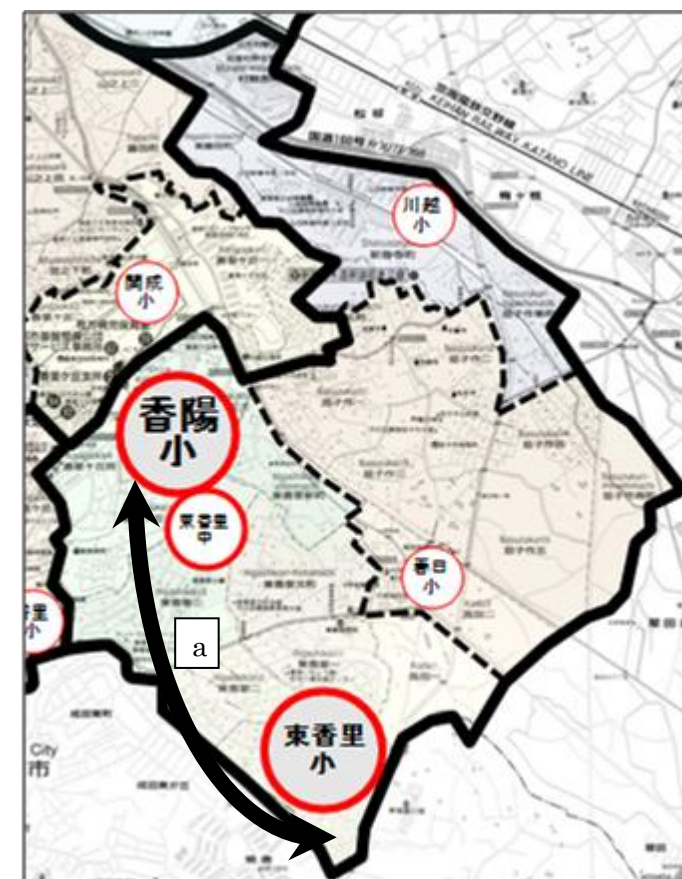
(1) 最長通学距離

(現行)

学 校 名	最長地域	距 離
東香里小学校	東香里 3 丁目 36 番付近	約 1.4km
香陽小学校	東香里 3 丁目 14 番付近	約 1.0km

(統合後)

統 合 校	最長地域	距 離
ア 香陽小学校敷地に設置	東香里南町 5 番付近 …… a	約 2.1km



★ (方策番号) 南部 F

(2) 東香里小学校

(2) 校区の状況

	統 合 校
	ア 香陽小学校敷地に設置
不自然な通学 様態の有無	春日小学校に近い地域が多い。
地形地物による 地域分断の有無	府道木屋交野線、府道枚方交野寝屋川線、市道山之上高田線あり。
校区における 学校の位置	東西方向の西寄り、南北方向のやや北寄りに位置する。
通学区域の 広さ・形状	東西方向 1.2km 南北方向 1.9km で、不整形
その他	—

4. 小中連携

	統 合 校
	ア 香陽小学校敷地に設置
進学中学校	東香里中学校（現行と同様）
「一小一中の」 接続関係の確保	確保できる。（現行と同様）
中学校区を変更 する場合における 中学校の学校規模	—
小中一貫校（一体型） の設置可能性	なし。
統合後中学校区にお ける最長通学距離	東香里南町 5 番付近…約 1.7km（現行と同様）
通学支援策等	—

5. 地域連携

(1) 自治会等の区域

- ・学校統合後の自治会分断の有無：なし

(2) 学校の沿革等

	東香里小学校	香陽小学校
設置年月	・昭和 57 年 春日小から分離開校	・昭和 46 年 開成小から分離開校
沿革等		